

大会申し合わせ事項

1. 試合時間については、全試合5分4Qとする。延長戦は、2分の休息後3分間行う。さらに同点の場合は第2延長を行う。第2延長は2点を先取したチームを勝者とする。なお、各延長戦は攻撃するバスケット、個人ファウル、チームファウルとも第4クォーターの続きとして行う。予選 決勝トーナメント全てにおいて、延長戦を行うこととする。
※熱中症警戒アラートが発生時はインターバルを1分追加し、水分や塩分補充などで熱中症対策を行う。
2. ウォーミングアップは各会場の指定された場所で行い、上靴、下履きの履き替えをきちんと行うこと。
3. 全ての試合において、マンツーマンディフェンスを推進すること。
4. 組合せ決定後、棄権をするチームは必ず帯同審判を予選会場に派遣する事。
5. 決勝トーナメントの準決勝よりマンツーマンコミッショナーを配置する。
6. 前の試合が延びて、試合の開始予定時刻を過ぎた場合は両チームがベンチ入りしてから※10分前として次の試合を行う。また、試合が連続するチームがでた場合は、対戦チーム入場後15分前として試合を行う。（※組み合わせ表で留意点がある場合はそれに従うこと。）
7. ユニフォームは組み合わせ番号の若いチームが淡色とし、ベンチはオフィシャル席に向かって右側とする。チームの事情により該当色のユニフォームが用意できない場合は相手チームに申し出て相談の上、対戦チーム双方のユニフォームを決めてよい。その場合必ず両チームより審判に申し出ること。
8. 試合開始5分前に、スコアシートに張り付ける氏名、背番号の入ったチームメンバー表を、対戦チームとテーブル・オフィシャルに提出する。（スコアシートA4サイズ様式のメンバー表が望ましい。）
9. ベンチエリアには選手15名・監督・コーチ・Aコーチ・チーム関係者の19名以内とする。それ以外の選手を含めた応援および保護者は、会場の指定された応援席とする。
10. 試合開始時刻を15分過ぎても対戦チームが試合を始められない場合は20対0の不戦勝とする。
11. チームの人数が8人以上であれば試合成立とする。ただし、登録メンバーが9人や10人以上であるにもかかわらず、試合時それぞれ8人や9人以下になってしまった場合は、交番戦として試合は行い、勝ち上がりの対象としない。該当チームは0対20と記録し不戦敗の処置をとることとする。
12. 試合球は人工皮革5号ボールとする。（本大会の試合球は会場担当が準備し、一日通し使用する。）
13. 予選の審判及びテーブル・オフィシャル(T・O)は組み合わせ表に記載された割当表の通りとする。ただし、決勝トーナメントは一部本部割当とするが勝ち上がりチームも帯同審判の準備をする。
14. 予選リーグ戦での順位の決定方法は、①勝率、②直接対戦結果、③順位決定戦、により順位を決定する。
(5チームすべてが勝敗で並んだ場合は、それぞれのゴールアベレージ(総得点÷総失点)で順位を決める)
15. 各会場の開場は8:00以降とする。また第1試合のチームのコートを使つてのウォーミングアップはスタート30分前とする。指導者及びチーム責任者は会場到着が、あまりにも早すぎないように考慮すること。
(上記以外は日本バスケットボール協会ミニバスケットボール規則に準ずる。)
16. 開催会場より駐車台数制限を行う場合がありますので、注意事項をご確認願います。
(駐車制限のない会場でも、各チーム6台までとします。会場運営や山武理事はチーム内に含まない)